

くらしの



すぎなみ

編集・発行：杉並区立消費者センター
杉並区天沼 3-19-16 ウェルファーム杉並 3 階
tel.03-3398-3141

臨時

2021.12 NO.205
令和3年 12 月発行

年末年始の生活に潜む事故 に注意！

●年末の大掃除中の事故

(事件事例)

- ・照明器具のカバーの取り外し中にバランスを崩し、転落した。
- ・浴室で扉を閉め切ったまま掃除をしていたら、カビ取り剤で苦しくなった。



事故防止ポイント

- ・高所での作業する場合は、「安定した踏み台を使用する」「片方の手でしっかりと固定された家具などにつかまる」などバランスを崩さないように注意しましょう。
- ・洗剤やカビ取り剤を使用する際は、「十分な換気をする」「手袋や眼鏡などで皮膚を保護する」「種類の違う洗剤を一緒にしない」などの注意事項を必ず守りましょう。

●お餅による窒息事故

(事件事例)

- ・きなこ餅を一口で食べた父が喉につまらせた。

事故防止ポイント

- ・食べる前に、お茶や汁物を飲んで喉を潤しましょう。
- ・お餅は小さく切るなど、食べやすい大きさにしましょう。
- ・急がず、ゆっくり噛んで飲み込みましょう。
- ・食事中は歩き回らない、横にならないようにしましょう。
- ・**高齢者や乳幼児**と一緒に食事する際は、食事の様子をみるなど注意を払いましょう。



●暖房用品使用時の「つい・うっかり」で火災

(事件事例)

- ・電気ストーブをつけたまま寝てしまい、布団に火がつきそうになった。
- ・石油ストーブの火を消さずに給油し、引火した。

事故防止ポイント

- ・布団や洗濯物などの可燃物は、ストーブやこたつの熱源から離す、就寝時は消すなど、取扱説明書をよく読んで、正しく使用しましょう。
- ・石油ストーブに給油の際は、必ず火を消してから給油するようにしましょう。



●帰省先などの自宅と異なる住まいでの乳幼児のケガ

(事件事例)

- ・実家では石油ファンヒーターにガードがなかったので、吹出口を触ってしまった。

事故防止ポイント

- ・目を離さない、一人にしない。
- ・滞在中は、子どもの発育段階に合わせて危険なものを片づけたり移動させるなど、危険なものに子どもの手が届かないようにする。
- ・少し大きな子どもであれば、危険な製品や行為を伝える。
- ・事故防止に有効な製品などを使用して安全な環境を作る。



病院に行く？救急車を呼ぶ？急な病気やけがで迷ったら・・・

電話 #7119

(携帯電話、PHS、プッシュ回線)

03-3212-2323 (東京23区内)

インターネット

東京版
救急受診ガイド



24時間年中無休

(東京消防庁救急相談センター)

《出典 東京都消費生活総合センター 東京消防庁》

杉並区立 消費者センター

相談専用 03-3398-3121

相談受付時間 午前9時～午後4時(土曜・日曜・祝日・12/29～1/3は休み)